

# 学位申請の手引き

島根大学大学院医学系研究科

## 目 次

1. 学位論文, 申請書等の種類と提出部数	2
2. 提出方法	2
3. 提出時期	2
4. 学位論文, 学位論文の要旨及び参考論文の作成要領	4
(1) 学位論文について	4
(2) 学位論文の要旨について	4
①日本語の場合	4
②英語の場合	5
(3) 参考論文について	6
5. 剽窃検知ソフト (iThenticate) の運用方法	6
6. 申請書類の記入例	8
7. 学位論文審査結果に関して不服がある場合の相談窓口	12

## 1. 学位論文、申請書等の種類と提出部数

### (1) 必ず提出するもの

- |                                    |    |
|------------------------------------|----|
| ① 学位論文審査願（博士課程在学者）又は学位授与申請書（所定の用紙） | 1部 |
| ② 学位論文                             | 5部 |
| ③ 学位論文の要旨                          | 5部 |
| ④ 履歴書（所定の用紙）                       | 1部 |
| ⑤ 最終学歴を証明する書類                      | 1部 |

（卒業証明書、単位修得証明書等。博士課程在学者は、本研究科の在学証明書を提出すること。）

（「学位論文の要旨」及び「履歴書」のデータを大学院担当に送信し、できるだけチェックを受けてください。）

- |                              |    |
|------------------------------|----|
| ⑥ 剽窃結果                       | 5部 |
| ⑦ 学位論文の剽窃に係る届出書（指導教員からの提出も可） | 1部 |

### (2) 必要に応じて提出するもの

- |  |     |
|--|-----|
| ⑧ 参考論文目録（参考論文がある場合、所定の用紙）                        | 1部  |
| ⑨ 参考論文   | 5部  |
| ⑩ すべての共著者の承諾書（学位論文が共著の場合、所定の用紙）                  | 各1部 |
| ⑪ 出版社の出版契約書又は学会等の掲載承諾書等<br>（学位論文が印刷公表したものではない場合） | 1部  |

### (3) その他提出するもの

- |   |    |
|---|----|
| ⑫ インターネット公表に関する承諾書（及びPostprint, Preprint データ） | 1部 |
| ⑬ 学位論文提出時、倫理関係チェックリスト                         | 1部 |

## 2. 提出方法

### (1) 提出先：〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1

島根大学医学部学務課大学院担当

TEL 0853-20-2086,2083 内線 2086,2083

E\_mail : msa-daigakuin@office.shimane-u.ac.jp

に研究指導教員又は紹介教授を経て、提出すること。

なお、不明な点等については、上記担当に照会すること。

### (2) 博士課程在学者又は博士課程単位修得退学後1年以内の者以外の場合は、1の提出書類等のほかに論文審査手数料（58,055円）が必要である。

論文審査手数料は、論文審査の開始後（審査委員決定後）、会計課経理係（本部棟2階）に納付すること。（現金を持参する。）

## 3. 提出時期

### (1) 博士課程在学者は、第4年次の4月1日以降とする。ただし、優れた研究実績（博士課程における在学期間の特例（早期修了））に関する申合せで定める別表：大学院ホームページ <http://www.med.shimane-u.ac.jp/graduate/bulletin-board/form/form1.html>）を上げた者については、第3年次の1月1日以降とする。

### (2) 博士課程を単位修得退学した場合は、学位申請の期限を設けていないが、毎月15日を目処に提出する。

	博士課程在学者	博士課程単位修得退学者
提出期限	第4年次の4月1日以降何れの日でもよい。 〔優れた研究実績を上げた者については、第3年次の1月1日以降。〕	随時
提出書類	「学位論文審査願」 ほか必要書類	「学位授与申請書」 ほか必要書類
論文審査手数料	無	有 〔退学後1年以内に申請する場合は免除。〕
授与される学位の種類	課程博士(甲) 〔3月の学位授与式(修了式)に授与を希望する者は、早めに提出すること。〕	課程博士(乙) 〔ただし、退学後3年以内に学位論文審査に合格したときは、課程博士(甲)とする。〕

(留意事項)

- 博士課程に在学し、4年次で修了しようとする者の学位論文審査の出願期限は、原則として、当該年次の12月25日午後5時迄とする。  
ただし、12月25日が土曜日又は日曜日にあたるときは、その日の翌々日又は翌日の月曜日午後5時迄とする。
- 単位修得退学者が、課程博士(甲)の授与を希望する場合、既に退学後2年を経過している者にあつては、その年の12月までに学位の申請を行い、翌年の3月までに学位論文の審査に合格する必要がある。
- 博士課程単位修得退学者の学位論文の取り扱い  
本学教員の研究指導を受けて作成されたものを研究指導論文とし、指導教員が定年退職した後、共著者になっていない後任の指導教員が指導したものは紹介論文として取り扱う。ただし、本学の教員による研究指導が確認された場合は研究指導論文とする。

○ 予備審査

学位論文等審査委員（審査委員）は、相互協議のうえ、教育的指導のため原則として予備審査を実施する。なお、審査委員2名以上とする。

○ 公開審査

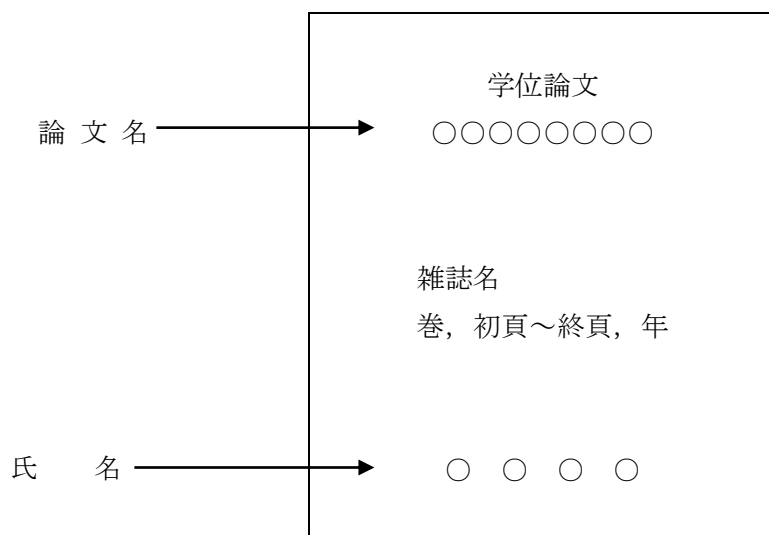
公開審査の日程は、学務課で周知を行うので、予め学務課に確認連絡すること。なお、公開審査は原則として1時間程度とする。

4. 学位論文，学位論文の要旨及び参考論文の作成要領

(1) 学位論文について

- ① 本文は和文又は英文（タイプ又は印字すること）とする。
- ② 表紙に論文名及び氏名を記載すること。なお、公表した論文又は掲載誌の判っている論文にあっては、雑誌名，巻，初頁から終頁及び発行年も記載すること。
- ③ 複数の筆頭著者による論文の場合，申請者が **equal contributed author** であることが明確で，著者欄に **equal contribution** による研究である旨の記載がなければならない。
- ④ 大きさは特に指定しないが，図表（レタリングすることが望ましい）等は1つずつ別の紙に記載し，表には上部に，図にはその下方に説明を付すこと。紙の大きさは本文に一致させること。図，表，写真等はそれぞれ番号を付し，本文中に対応する場所を明記すること。
- ⑤ 提出部数5部はオリジナル1部，コピー4部でも可とする。
- ⑥ 別刷の場合は，そのまま下記の作成例による表紙をつけて5部提出する。
- ⑦ 学位論文は，国立国会図書館及び本学図書館において保存されるので冊子体とし，保存に耐える厚手の表紙で作成すること。

(学位論文の表紙の作成例)



(2) 学位論文の要旨について

① 日本語の場合

- ア. A4判，縦，横組とする。
- イ. 提出されたものをそのまま学位論文の要旨の公表の際，原稿として使用するので，タイプ印

刷又はワープロ（活字の大きさは10ポイント程度）で印字したものとする。

- ウ. 第1頁上部に、氏名、学位論文名、発表雑誌名及び著者名を記載し、その次から論文内容の要旨を記載すること。
- エ. 本文の文章の構成は、研究目的、材料及び方法、結果と考察、結語の順とすること。
- オ. 字数は、2,000字以内とする。（図表は用いてはならない）

## ② 英語の場合

- ア. A4判、縦、横組とする。
- イ. 提出されたものをそのまま学位論文の要旨の公表の際、原稿として使用するので欧文タイプ又はワープロで印字したものとする。
- ウ. 第1頁上部に、氏名、学位論文名、発表雑誌名及び著者名を記載し、その次から論文の内容の要旨を記載すること。
- エ. 書式については次のとおりとする。

【用紙及び字数】 A4、3頁（図表を用いてはならない）  
1頁の行数 36行（3頁目は36行以内）

【書体】 Times New Roman 12ポイント

【発表雑誌名】 (巻, □ 初頁 - 終頁等, □ 年)

↑            ↑                            ↑  
太字   半角スペース                    半角スペース

### 【論文タイトル】

#### ※学位論文の要旨の論文タイトルの表記について

##### *Shimane Journal of Medical Science* 投稿要領(抜粋)

タイトルの主要な単語の最初の文字をそれぞれ大文字にする。接続詞(and, or, for, nor, but)、冠詞、および3文字以下の前置詞は最初の文字を大文字にしない。ただし、これらの単語が文頭にある場合を除く。2文字の動詞(go, do, am, is, be)は大文字にする。ただし、助動詞のdoは大文字にしない。以下は例外とする。

- cAMPの“c”、cDNAの“c”、p53の“p” など小文字で表記することが一般的なルールになっている用語は文頭でも小文字で表記する。
- 遺伝子の名称は、産業技術総合研究所のホームページ ([https://staff.aist.go.jp/s-hanai/gene\\_name.html](https://staff.aist.go.jp/s-hanai/gene_name.html))を参照して記載する。
- In Vitro、In Situ などの“In”は大文字にする。

【本文】 本文の構成は下記の順に記載すること(太字、下線、センタリング)。

### **INTRODUCTION**

### **MATERIALS AND METHODS**

### **RESULTS AND DISCUSSION**

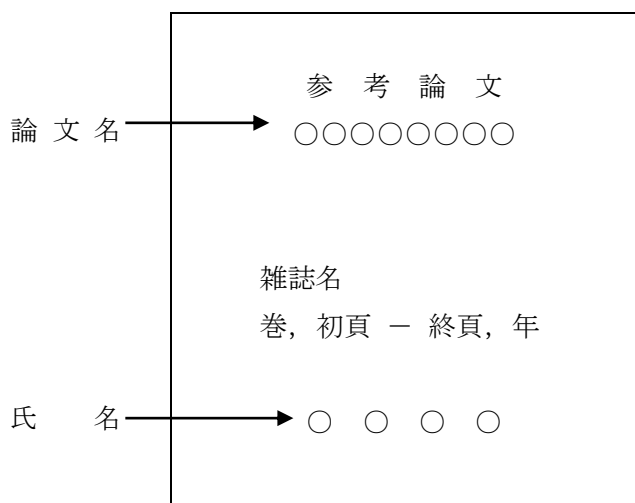
### **CONCLUSION**

本文は両端揃え、各段落の書き始めは5文字分のインデント(5文字分下げする)

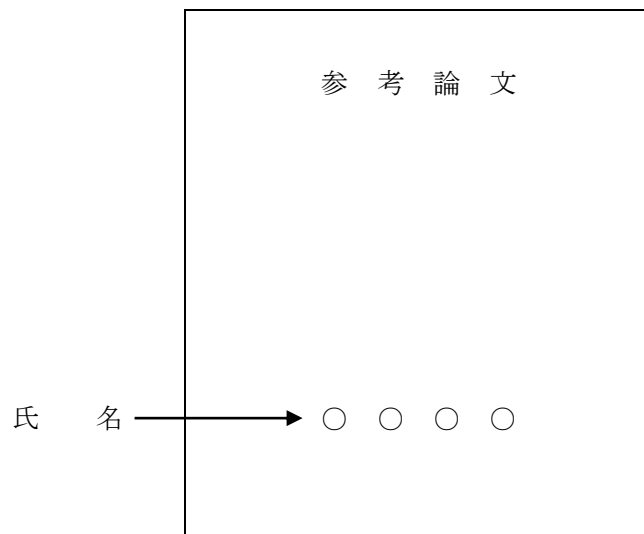
(3) 参考論文について

- ① 参考論文は、主題に関連したものとし、編数は問わない。
- ② 参考論文には、表紙を付け「参考論文」と明記し、論文名及び学位申請者氏名を記載すること。  
なお、参考論文が複数ある場合は、1冊に綴込み、表紙に「参考論文」と学位申請者氏名を記載し、表紙の次に各参考論文の雑誌名等を記載した目次を付すこと。
- ③ その他は、(1) 学位論文の場合に準ずる。

(参考論文が1部の場合の表紙作成例)



(参考論文が複数の場合の表紙作成例)



5. 剽窃検知ソフト (iThenticate) の運用方法

研究論文等の剽窃・盗用等の不正行為防止及びよりスムーズな論文投稿支援を目的として、剽窃検知ツール「iThenticate」(アイセンティケイト)を用いて論文チェックを行うこと。

(1) 剽窃のチェック対象

学位論文

(2) 剽窃のチェック方法

学位申請者及び指導(紹介)教員は、「iThenticate」を用いて剽窃チェックを行うこと。

(3) 剽窃結果及び「学位論文の剽窃に係る届出書」の提出

剽窃結果並びに学位申請者及び指導(紹介)教員がサインした「学位論文の剽窃に係る届出書」を学位申請時に学務課に提出すること。

(4) 運用フロー

①利用者登録

指導(紹介)教員は、総務課企画調査係(e-mail:mga-kikaku@office.shimane-u.ac.jp)へメールに次の情報を記載して、申し出る。

**【a.所属、b.氏名(漢字)、c.First Name、d.Last name、e.Email address】**

↓

②登録連絡(総務課企画調査係から指導(紹介)教員へ)

- ↓
- ③利用開始（サイトへアクセスしログイン）
- ↓
- ④学位申請者は、論文を剽窃チェックした後「学位論文の剽窃に係る届出書」に署名し、指導（紹介）教員へ
- ↓
- ⑤指導（紹介）教員は、\*剽窃結果を自ら確認し、「学位論文の剽窃に係る届出書」に署名
- ↓
- ⑥剽窃結果及び「学位論文の剽窃に係る届出書」を学位申請時に提出（学務課大学院担当宛）  
（剽窃結果は、カラー両面印刷したものを提出すること。）
- ↓
- ⑦学位論文審査委員は剽窃チェック結果を確認（学務課大学院担当から審査委員へ配付）

**【学位審査終了後、学位論文に修正があった場合】**

再度、次の手順を行う。

- ④ → ⑤ → ⑦ → ⑥

\*剽窃結果とは、「iThenticate」でチェックした結果（類似度レポート）をいう。

なお、剽窃チェックは、(1) 引用文献の除外、(2) 参考文献の除外、(3) 材料と方法のセクションの除外を実施、さらに、(4) 2% 以下のソースを除外して実施する。



## (2) 学位授与申請書 (A4判)

学位授与申請書	
	令和〇年〇月〇日
島根大学長 殿	
本籍地 島根県	
現住所 島根県出雲市今市町 123-4	
(自署) 氏名 ○ ○ ○ ○	
<p>島根大学学位規則第6条の規定に基づき、下記の書類及び所定の学位論文審査手数料を添え、博士（医学）の学位の授与を申請します。</p>	
記	
(必ず提出するもの)	
学位論文	5部
学位論文の要旨	5部
履歴書	1部
最終学歴を証明する書類	1部
学位論文の剽窃に係る届出書	1部
(必要に応じて提出するもの、該当にチェックすること)	
<input type="checkbox"/> 参考論文目録	1部
<input type="checkbox"/> 参考論文	5部
<input type="checkbox"/> すべての共著者の承諾書	各1部
<input type="checkbox"/> 出版社の出版契約書	
又は学会等の掲載証明書等	1部
<input type="checkbox"/> インターネット公表に関する承諾書	1部
<input type="checkbox"/> 学位論文提出時、倫理関係チェックリスト	1部
(自署) 研究指導教員又は紹介教授氏名	○ ○ ○ ○

## (1) 学位論文審査願 (A4判)

学位論文審査願	
	令和〇年〇月〇日
島根大学大学院医学系研究科長 殿	
所属専攻名 医科学専攻	
(〇〇年度入学)	
(自署) 氏名 ○ ○ ○ ○	
<p>島根大学学位規則第5条第2項の規定に基づき、下記の書類を提出しますので、審査くださるようお願いします。</p>	
記	
(必ず提出するもの)	
学位論文	5部
学位論文の要旨	5部
履歴書	1部
最終学歴を証明する書類	1部
学位論文の剽窃に係る届出書	1部
インターネット公表に関する承諾書	1部
学位論文提出時、倫理関係チェックリスト	1部
(必要に応じて提出するもの、該当にチェックすること)	
<input type="checkbox"/> 参考論文目録	1部
<input type="checkbox"/> 参考論文	5部
<input type="checkbox"/> すべての共著者の承諾書	各1部
(学位論文が共著の場合)	
<input type="checkbox"/> 出版社の出版契約書	
又は学会等の掲載証明書等	1部
(自署) 研究指導教員氏名	○ ○ ○ ○

(4) 学位論文の要旨 (A4判)

(複数論文を主論文としてまとめた場合)

学 位 論 文 の 要 旨

氏 名     ○ ○ ○ ○

学 位 論 文 名     ラット肝細胞における DNA 修復と  
                            形質転換

発 表 雑 誌 名     }     別紙のとおり  
(巻, 初頁~終頁, 年)     }

著 者 名

論文内容の要旨

研究目的

.....  
.....

材料及び方法

.....  
.....

結果と考察

.....  
.....  
.....

結 語

.....  
.....  
.....

備考：複数論文を主論文1編としてまとめた場合は，学位論文名の欄には，統括的論文名を記入し，個々の論文については，A4判の別紙に番号を付して記入すること。

(3) 学位論文の要旨 (A4判)

(主論文が単一論文一編の場合)

学 位 論 文 の 要 旨

氏 名     ○ ○ ○ ○

学 位 論 文 名     DNA Repair and Transduction in Rat  
                            Liver Cells

発 表 雑 誌 名     Journal of Biological Chemistry  
(巻, 初頁~終頁, 年)     (〇〇,577-582,2015)

著 者 名     (〇〇,1234,2015) ←インターネット公表論文

〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇

論文内容の要旨

INTRODUCTION

.....  
.....

MATERIALS AND METHODS

.....  
.....

RESULTS AND DISCUSSION

.....  
.....  
.....

CONCLUSION

.....  
.....  
.....

## (6) 履歴書 (A4判)

履 歴 書				
ふりがな 氏 名	ふ り が な 〇〇〇〇	男 ・ 女	本籍地	島根県
			生年月日 (年齢)	昭和 60 年 12 月 10 日 (30 歳)
現住所	島根県出雲市塩冶町 89-1		電 話	(0853) 20-2086
学 歴	年 平成	月		
	1 6 2 5	3 4	島根医科大学医学部医学科卒業 島根大学大学院医学系研究科医科学専攻 博士課程 (研究者育成コース) 入学	
職 歴 研究歴	年 平成	月		
	1 6	5	島根大学医学部附属病院医員 (研修医) (〇〇科) に採用	
	1 7	3	同上退職	
	1 7	4	島根いろは病院医師 (〇〇科) に採用	
	1 8	3	同上退職	
	1 8 2 0	4 4	島根大学医学部附属病院助手 (〇〇科) に採用 島根大学医学部助教 (〇〇学) に配置転換 現在に至る (研究歴)	
1 7	4	島根医科大学医学部研究生 (〇〇学) に入学 (平成 1 9 年 3 月まで)		
上記のとおり相違ありません。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 氏 名 〇 〇 〇 〇 印				

備考：複数論文を主論文 1 編としてまとめた場合は、学位論文名の欄には、統括的論文名を記入し、個々の論文については、A4 判の別紙に番号を付して記入すること。

## (5) 学位論文の要旨 別紙 (A4判)

別紙	
氏 名 〇 〇 〇 〇	
論 文 名	1. ラット肝細胞における DNA 修復に及ぼす 3-アミノベンズアミドの効果  2. Effect of 3-aminobenzamide on transudation of rat liver cells exposed agents which induce DNA stand-breakage
発表雑誌名 (巻,初頁~終頁,年)	1. 生化学 (〇〇,557-582,2015)  2. Journal of Biological Chemistry (〇〇, 577-582,20156)
著 者 名	1. 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇 2. 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇

(7) 参考論文目録 (A4 判)

参 考 論 文 目 録		氏 名    ○ ○ ○ ○
No.	全 著 者 名 及 び 論 文 名 <small>(筆者名は論文記載順に書き, 本人のところにアンダーラインを引くこと)</small>	雑 誌 名 <small>(略さない雑誌名, 巻, 初頁から終頁, 年の順)</small>
1	<u>○○○○</u> , ○○○○, ○○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○ リノール酸自動酸化物の肝毒性の解明	生化学 (63, 569-575 ,2011)
2	<u>○○○○</u> , ○○○○ ○○○○○, ○○○○○ ○○○○○○○ Structure and function of prostaglandin F syntheses	Journal of Biological Chemistry (267, 511-521 ,2011)
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.

備考 1. 参考論文は, 発表年次順に記入し, 論文が未発表のときは, 公表予定の旨を雑誌名欄に記載すること。  
 2. 書籍の場合は, 著者名, 発行所, 発行年, その一部の場合は, 当該頁も併記すること。  
 3. 論文が多数で用紙 1 枚に記入できない場合は, この用紙を複写して用いること。  
 4. 参考論文は, 主題に関連したものとし, 編数は問わない。

(8) 学位論文の剽窃に係る届出書

学位論文の剽窃に係る届出書

医学系研究科長 殿

確認欄

- 私が作成し、提出した下記の学位論文において、剽窃行為は行っていません。  
また、本医学研究科において定める方法により、剽窃チェックを行った結果、問題ありませんでした。

記

学位論文題目：○○○○・・・・・・・・

○年 ○月 ○日

学位申請者(自署)： ○○ ○○

以下、指導(紹介)教員確認欄

確認欄

- 上記の者が提出した学位論文について、本学研究科において定める方法により、剽窃チェックを行った結果、問題は認められませんでした。

年 月 日

指導(紹介)教員(自署)： ○○ ○○

iThenticate チェック結果

(剽窃チェックは、(1) 引用文献の除外、(2) 参考文献の除外、(3) 材料と方法のセクションの除外、さらに、(4) 2% 以下のソースを除外して実施する。)

類似度 (Similarity Index)                  %

- 類似度が低かったため、剽窃等の問題はないと判断した。  
 類似度が確認されたが、以下の理由のため剽窃等はないと判断した。  
(理由： )

7. 学位論文審査結果に関して不服がある場合の相談窓口

医学部学務課大学院担当 TEL: 0853-20-2086, 2083

学位論文審査結果に関して不服がある場合には、上記窓口にご相談ください。